



## 中学生が区政に意見を述べました！ ～「練馬子ども議会」本会議を開催～

と き 8月1日(金) 午後2時～4時 ところ 練馬区役所西庁舎 議場 (練馬区豊玉北6-12-1)

1日、区内の中学生54名が子ども議員として参加する「練馬子ども議会」本会議が練馬区議会議場で開催された。子ども議員は、4～9人ずつの8グループに分かれ「区民が快適に暮らすための環境づくりについて」、「学校生活の環境向上について」などのテーマで発言し、それに対して、前川耀男区長や区幹部職員が答弁を行った。

本会議を迎えるまでに子ども議員たちは、4回の学習会を通して区政や区議会の仕組みなどを学び、自分たちが気づいた課題について、討議を重ねてきた。子ども議員から出された提案が、実際に区政に反映されたかどうかについて、平成27年3月に対応・取組状況の調査を行う予定。



【発言の様子】

### 【当日の様子】

午後2時、子ども議員は緊張した表情で本会議場に集合した。子ども議員の中から選出された議長の男性生徒が開会宣言を行い、練馬子ども議会が開会した。

子ども議員からは、現在、練馬区に住む外国人への防災対策として「災害時だけでなく、防災講習会や防災訓練にも外国語を話せるボランティアを配置するべき」という提案があり、前川区長は「現在、ボランティア通訳については、外国人向け訓練に参加していただいている。今後はボランティア通訳の一層の充実について検討したい」と答弁した。

また、大きな社会問題となっているいじめについて「相談室の活用や、子ども主体のいじめ対策を進めるべき」という発言があり、河口教育長は、「いじめは皆で解決していく問題であり、皆さんからの積極的な意見をたくさんいただき、頼もしく、また勇気づけられた」と答弁した。

この他、今年は、自分たちの地域で安全・安心に生活するための課題など、身近で生活に密着した、中学生ならではの視点から様々な発言があり、区長をはじめとする区幹部職員の答弁に子ども議員は熱心に聞き入っていた。

### 【本会議の発言テーマ】

区民が快適に暮らすための環境づくりについて アニメで広げる街づくりについて 道路と鉄道の関わりについて 高齢者を地域で支え合うための世代を超えた交流について 学校生活の環境向上について 理想の図書館について いじめの現状と大人主体の対策について 子どもの放課後の居場所づくりについて

### 【練馬子ども議会とは？】

「練馬子ども議会」は、21世紀幕開け事業の一つとして、平成13年8月1日に区内在住の小・中学生が参加して初めて行われた。子どもらしい視点からの質問や意見を区が聴取する機会として、平成16年からは毎年開催されており、今年で12回目となる。

【問い合わせ】 こども家庭部 青少年課 育成支援係 電話 03-5984-1292